

“古代”体験いかが

天童の西沼田遺跡公園 あすオープン

天童市が、二〇〇二年度から市内矢野目の国指定史跡「西沼田遺跡」で進めてきた復元整備事業が完了。あす二十四日に、西沼田遺跡公園としてオープンする。古墳時代の建物や水田などを復元し、自由に見学できるようにしたほか、さまざまな古代体験ができるガイダンス施設も整備した。

遺跡公園の整備は、同市が国・県補助金約二億九千万円を含む総事業費約六億二千万円をかけ、六年がかりで進めてきた。約四・九畝の敷地に、発掘調査で確認された十六棟の建物のうち、掘つ立て柱建

物の主屋や高床式の倉、副屋、作業小屋の四棟を復元。当時の水田や水路、川の水をせき止める井堰（いぜき）なども復元した。

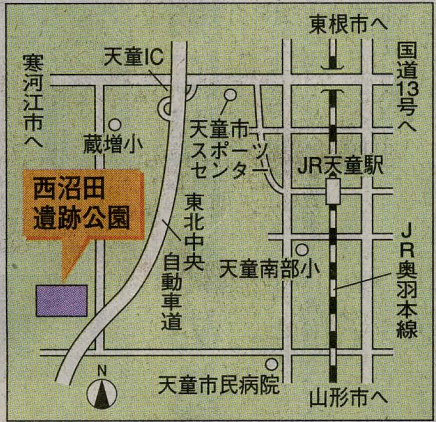
さらに、出土品の一部などを展示するスペースや、土器作り、アングリ編み、勾玉（まがたま）作り、火おこしといった体験が常時楽しめる学習室を備えた木造平屋のガイダンス施設も建設した。

指定管理者制度を導入。地元住民有志らで組織した特定非営利活動法人（NPO法人）「西沼田サポーターズ・ネットワーク」が管理・運営を担い、三人の学芸員と事務職員一人を配置した。入場料は、遺跡公園内は無料。ガイダンス施設は大学生以上が百円、高校生以下は無料。

開園式当日は、式典に続き、オープニングイベントを企画。古代米の田植えや古代体験、土器の野焼き見学などが



さまざまな古代体験などが楽しめる遺跡公園として24日にオープンする西沼田遺跡＝天童市矢野目



西沼田遺跡 六世紀を中心とする古墳時代後期の農村集落に伴う発掘調査で貴重な遺構、遺物が多数見つかり、八七年に国史跡に

指定された。市は、この遺跡を保護するため、指定された約四・五畝の敷地全面に盛り土を施し、さらにその上に当時の集落の様子を再現する復元工事を進めてきた。

できるほか、五百食限定で山菜汁などの提供もある。問い合わせは同公園023(654)7360。